

号外・あめでとうございます!



★生実町消防団★栄冠!

第52回千葉市消防団操法大会において五連覇達成!

生実町内会の皆様には、日頃より消防団活動に対し、ご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

去る5月24日(日)千葉市役所駐車場において、千葉市6区(中央・緑・美浜・稲毛・花見川・若葉)の代表17チームが参加し「第52回千葉市消防団操法大会」が行われました。

この大会に向け、生実町消防団は明徳学園のご協力により校舎前をお借りしまして、4月より週2~3日、夜8時~10時迄、厳しい練習を行つて参りましたが、お蔭様で五連覇を達成することが出来ました。操法大会と申しましても、皆様には馴染みの少ない言葉だと思いますが、指揮者・一番員・二番員・三番員の四人一組による、小型ポンプの操作方法の競技で70メートル先の的を放水により倒す迄の各個人、更にチーム全体の行動と規律とスピードを、審査員による得点で競い合う大会です。

生実町消防団は平成17年度の第48回大会より連続優勝をすることができましたが、我々だけの力ではなく日頃より町内会会員の皆様をはじめ、各諸団体の皆様の暖かいご支援とご協力、又消防署員の方々のご指導、更には生実町消防団を築き上げて下さった諸先輩あってこそ、の事だと感じております。この大会を通して、地域に密着した地元の消防団として火災や災害の発生時には、町内に貢献出来るよう団員一同更に訓練をし、結束力を持ち地域防災のリーダーとしての活動に力を入れて行きたいと思いま

ます。尚、今回優勝した結果7月5日(日)



生實

に、八千代市で行われる「千葉支部消防団操法大会」に千葉市代表として出場するようになりました。

私達は皆様のご声援を力とし精一杯頑張ります。どうぞ宜しくお願い致します。
千葉市消防団第三分団一部(生実) 部長 鵜沼 康浩

に、八千代市で行われる「千葉支部消防団操法大会」に千葉市代表として出場するこ

とになりました。
しかし、我が生実町では、自分達の町は自分達で守ると云う歴代諸先輩方から受け継いだ考え方のもと、現在に至るまで活動を続けておりました。

千葉市消防団消防操法大会において、五連覇を成されました。(操法とは、火災時の機関等の基本的操作を競い合う訓練です。)近年、消防団活動が被災地等で見直されている中大変輝かしい実績を残された事と思っております。

これも、団員は元より、町内関係各位そして町内会会員の皆様方が永年に渡りご協力下さいました結果では無いかと思つております。

これからも団員は、郷土愛護の精神の下、町民の皆様の生命、財産を守るべく精進する事と思つております。どうぞ今まで以上に消防団活動に皆様がご協力下さいます様お願い致します。そして、三分団一部の皆さん五連覇ご苦労様でした。ほんとうにおめでとうございます。

尚、5月24日(日)千葉市操法大会を撮影したDVDが会館にござります。ご覧になりたい方は、会館事務員までお問い合わせ下さい。

千葉市消防団第三分団長

中村 洋一

消防団は、各地域のどこにでも活動をしておりました。
昭和30年代に常備消防(消防署)が配備される中、各地域の消防団がその姿を消してしまったと聞いております。